

失敗から学ぶ 「くすり」を使う時のルール

ーコロナ禍でセルフメディケーションできますか？ー

日時

令和5年 1月 29日 (日) 13:20~14:40

会場

中央文化センター(ホール) 稲城市東長沼2111

講師

宮本 法子 東京薬科大学薬学部 客員教授

実際にくすりを誤って使ってしまったケースから、私たちは多くのことを学ぶことができます。くすりを使う時にはルールがあり、正しい使い方を知っていれば誤った利用も避けることができ、自分の健康を自ら取り戻す力を身に付けることができます。コロナ禍で自宅療養を余儀なくされ、セルフメディケーション力が求められている今こそ、「くすりは『正しく使う』ことで初めて『くすりになる』」という基本を知っていただきたいと思います。



【プロフィール】

北海道出身。1972年東京薬科大学薬学部卒業後同大学に勤務。医学博士取得等を経て同大教授。2006年同大に社会薬学研究室を開設。2015年定年退職後は同大学客員教授。日本社会薬学会元会長。日本薬史学会理事。性と健康を考える女性専門家の会理事。東京都薬剤師会学術委員会理事。八王子市学校薬剤師などを歴任。

〔主な著書〕

「くすりを使う時の12の約束」(共著)薬事日報社 2017年

「失敗から学ぶ薬を使う時の12のルール」(共著)薬事日報社 2017年

「うっかりドーピング」も理解できる！中高生から知っておきたい「くすりの正しい使い方」ーヘルスリテラシーを高めるためにー(共著)薬事日報社 2020年



定員

100名 (申込み先着順)

申込メ切

1月25日 (水)

申込方法

電話、FAX、ホームページにて 氏名、連絡先(電話番号又はメールアドレス) 人数を記入の上、お申込みください。

【申込先】 いなぎICカレッジ事務局 ・ 稲城市教育委員会 生涯学習課

〒206-0803 稲城市向陽台4-6-18 城山体験学習館内 (火曜日~金曜日10時~16時)

TEL:042-370-2822 FAX:042-378-3233 ホームページ <http://www.inagiic.net/>

